

## 第2回「愛媛の保護者と教師の集い」 教育長あいさつ

平成26年8月8日（金）  
松山市総合コミュニティセンター キャメリアホール

本日、多数の皆様をお迎えして、第2回「愛媛の保護者と教師の集い」を開催できますこと、心から御礼申し上げます。

皆様方には、日頃より、それぞれのお立場から愛媛の子どもたちの健やかな成長のために御尽力をいただいております。改めて感謝いたします。

さて、次代を担う子どもの健やかな成長は、社会全体の願いではありますが、少子・高齢化による社会活力の低下や社会のつながりの希薄化など、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しております。このため、子どもたちを支え、心豊かに育てていくためには、学校・家庭・地域それぞれの教育力を高め、連携・協働して、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整える必要があります。

こうした地域ぐるみの取組は、子どもたちにとって、多様な知識や経験を持つ地域の大人と触れ合うことで、社会性や規範意識、コミュニケーション能力を向上させるとともに、自分の育っている地域に愛着を持つことにもつながっていきます。また、保護者にとっては、地域社会や学校とのつながりを持つことにより、子育てについての悩みを相談・解決できる機会が増えるなど、安心して家庭教育を行うことにつながります。

このため、本県では11月1日を「えひめ教育の日」と定め、社会総がかりで取り組む教育の推進に向けた機運を醸成するとともに、学校支援地域本部等の設置や企業の教育支援活動への参加を働きかけるほか、今年度は新たに、地域の人材を活用した土曜教育についてもモデル的な取組を進めるなど、地域や企業の皆さんが子どもたちの健やかな成長に一層関心を持ち、積極的に参画いただける機会の充実に努めております。

本日の「集い」は、その一環として、幼少期から青年期までの子どもたちの成長に関わるすべての方々に御参集いただき、成長段階に応じた切れ目のない教育支援が実現するよう、よりよい方向性を見いだす契機になることを願って開催するものです。

内容といたしましては、講演および6つの個別テーマによる分科会での事例研究を行うこととしております。

皆様方におかれましては、多様な視点から活発な御協議をいただき、実りある研修となりますよう御理解と御協力をお願いいたします。

終わりに、本日御参会の皆様の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げ、御挨拶とさせていただきます。